

令和6年度12月開校 介護過程Ⅲ・医療的ケア 授業構成

日数	日別授業構成 (教育に含むべき内容)		講習時間 0 時限 30 分	時間別授業構成								
				(到達目標)	授業概要							
1 日目 4月5日	介護過程の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	開校式・オリエンテーション	介護過程Ⅰの復習						
						介護過程Ⅱの復習						
						関係する資料から利用者情報を読み解く						
						ケアプラン(1表～5表)の読み取り方						
						事例を基にケアプランから利用者情報を読み解く						
						インテーク・アセスメントの方法						
						アセスメント情報から利用者像を把握するグループワーク						
2 日目 4月6日	介護技術の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なアセスメントができる	フェイスシート・アセスメントシートの作成						
						目標設定の視点と方法						
						介護計画書・手順書の作成						
						ボディメカニクスの原理・原則						
						介護現場でのボディメカニクス						
						寝具の整え方(シーツの整え方)						
						体位・体位変換(床上での水平・上方移動含む)						
3 日目 4月13日	介護技術の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	移乗の介助(一般的な移乗介助)						
						移乗の介助(体格差のある場合)(スライディングボード含む)						
						移乗の介助(福祉機器を使用した移乗)(ホイスト・リフト等)						
						排泄の介助(ポータブルトイレ)						
						排泄の介助(差し込み便器・尿器)						
						排泄の介助(おむつ交換・バンド含む)						
						移動の介助(歩行介助・杖歩行介助)						
4 日目 4月20日	介護技術の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	移動の介助(車いす介助)						
						着脱の介助(褥座位・編座位)						
						着脱の介助(臥位)						
						食事の介助(褥座位・編座位・半座位)						
						実技試験						
						5 日目 4月27日	介護技術の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6	50 50 50 50 50 50	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	食事の介助(臥位)
												口腔清潔の介助
入浴の介助												
入浴・清潔の介助(足浴・胸部清拭)												
清潔の介助(全身清拭)												
介護福祉士の実技試験とキャリア段位制度												
6 日目 5月10日	介護過程の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	介護計画を踏まえ、安全確保・事故防止、家族との連携・支援、多職種・他機関との連携を行うことができる							介護現場でのヒヤリハット、事故と対応
						ヒヤリハット報告書の作成						
						モニタリングの視点						
						6ヶ月後の事例・ケアプラン(第5表)から経過を観察する視点(グループワーク)、モニタリング報告書を作成する						
						目標の達成度、利用者の満足度等についてロールプレイ						
						再計画の目標設定(今後の新たな課題)						
						知識等の習得度の評価(試験)						
7 日目 5月11日	介護技術の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	「起居一排泄」の介助、評価(例)						
						「臥位一入浴(清拭)」(例)						
						「起居一通所施設への送り出し」の介助、評価(例)						
						「褥座位一口腔ケア」の介助、評価(例)						
						「褥座位一食事」の介助、評価(例)						
						「褥座位一就寝」の介助、評価(例)						
						「おむつ交換一バイタルチェック」の介助、評価(例)						
8 日目 5月17日	演習	喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	口腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						口腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						口腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						口腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						口腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
						口腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
						鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)						
9 日目 5月18日	演習	喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)	1 2 3 4 5 6 7	50 50 50 50 50 50 50	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)						
						鼻腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
						鼻腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
						気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)						
						気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)						
10 日目 5月24日	演習	喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)	1 2 3 4	50 50 50 50	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)						
						気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)						
						気管カニューレ内部の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
						気管カニューレ内部の喀痰吸引(レスピレーター装着者)						
		経管栄養(基礎的知識・実施手順)	5 6 7	50 50 50	経管栄養【経鼻経管栄養】							
						経管栄養【経鼻経管栄養】						
						経管栄養【経鼻経管栄養】						
11 日目 5月25日	演習	経管栄養(基礎的知識・実施手順)	1 2 3 4 5	50 50 50 50 50	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	経管栄養【胃ろう・腸ろう】(滴下)						
						経管栄養【胃ろう・腸ろう】(滴下)						
						経管栄養【胃ろう・腸ろう】(滴下)						
						経管栄養【胃ろう・腸ろう】(半固形)						
						経管栄養【胃ろう・腸ろう】(半固形)						
		医療的ケアの基礎知識	6 7	50 50	救急蘇生法							
						救急蘇生法						